

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 3 月 18 日(2022.3.18)

【公開番号】特開 2020-163510(P2020-163510A)

【公開日】令和 2 年 10 月 8 日(2020.10.8)

【年通号数】公開・登録公報 2020-041

【出願番号】特願 2019-65728(P2019-65728)

【国際特許分類】

B 2 6 D 1/24(2006.01)

B 4 1 J 2/01(2006.01)

B 4 1 J 11/68(2006.01)

10

【F I】

B 2 6 D 1/24 E

B 4 1 J 2/01 3 0 5

B 4 1 J 2/01 4 0 1

B 2 6 D 1/24 C

B 4 1 J 11/68

【手続補正書】

20

【提出日】令和 4 年 3 月 9 日(2022.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体を搬送方向に搬送する搬送ローラと、

前記搬送ローラによって搬送される記録媒体が所定位置に到達した場合に、可動刃によって記録媒体を切断する切断ユニットと、

前記切断ユニットの前記可動刃を駆動する駆動手段と、を備える記録装置であって、

前記駆動手段は、記録媒体が前記所定位置に到達する前に、前記所定位置を通過する前記可動刃の移動速度を、前記搬送ローラによる記録媒体の搬送速度より大きくなるように前記可動刃を駆動させることを特徴とする記録装置。

30

【請求項 2】

前記可動刃は回転可能な丸型であり、

前記駆動手段は、記録媒体の切断を開始した後に前記所定位置を通過する前記可動刃の移動速度を遅くするように前記可動刃を回転させることを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

40

【請求項 3】

前記可動刃は、記録媒体に対して上側の丸型の上可動刃と、記録媒体に対して下側の丸型の下可動刃とで構成され、

前記所定位置は、前記上可動刃と前記下可動刃との接触点であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の記録装置。

【請求項 4】

前記駆動手段は、前記上可動刃を回転させることを特徴とする請求項 3 に記載の記録装置。

【請求項 5】

前記搬送方向と交差する記録媒体の幅方向において、記録媒体の端部と前記可動刃との間

50

で記録媒体を搬送する搬送手段を備えることを特徴とする請求項 1 ないし 4 の何れか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 6】

記録媒体に画像を記録する記録手段を備え、

前記切断ユニットは、前記搬送方向において前記記録手段より下流側に設けられていることを特徴とする請求項 1 ないし 5 の何れか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 7】

前記記録手段を搭載して、前記搬送方向と交差する記録媒体の幅方向に移動するキャリッジと、

前記キャリッジに設けられ、記録媒体の端部を検出する検出手段と、を備えることを特徴とする請求項 6 に記載の記録装置。 10

【請求項 8】

前記切断ユニットは、記録媒体の幅方向に移動できることを特徴とする請求項 1 ないし 7 の何れか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 9】

前記切断ユニットは、記録媒体の幅方向において複数配置されていることを特徴とする請求項 1 ないし 8 の何れか 1 項に記載の記録装置。

【請求項 10】

記録媒体の幅方向に移動して記録媒体を切断する第 2 の切断ユニットを備えることを特徴とする請求項 1 ないし 9 の何れか 1 項に記載の記録装置。 20

【請求項 11】

記録媒体を搬送方向に搬送する搬送ローラと、

前記搬送ローラによって搬送される記録媒体が所定位置に到達した場合に、可動刃によって記録媒体を切断する切断ユニットと、

前記切断ユニットの前記可動刃を駆動する駆動手段と、を備える切断装置であって、

前記駆動手段は、記録媒体が前記所定位置に到達する前に、前記所定位置を通過する前記可動刃の移動速度を、前記搬送ローラによる記録媒体の搬送速度より大きくなるように前記可動刃を駆動させることを特徴とする切断装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書 30

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、記録媒体を搬送方向に搬送する搬送ローラと、前記搬送ローラによって搬送される記録媒体が所定位置に到達した場合に、可動刃によって記録媒体を切断する切断ユニットと、前記切断ユニットの前記可動刃を駆動する駆動手段と、を備える記録装置であって、前記駆動手段は、記録媒体が前記所定位置に到達する前に、前記所定位置を通過する前記可動刃の移動速度を、前記搬送ローラによる記録媒体の搬送速度より大きくなるように前記可動刃を駆動させることを特徴とする記録装置である。 40